

北海道紋別養護学校グランドデザイン

令和6年度（2024年度）

【校訓】

明朗
協調
強健
勤労

【学校教育目標】

社会参加に向け、一人一人の児童生徒が豊かに生活する力を育てる
～育成を目指す資質・能力～

- 生活の質を高め、健康な体をつくる上で必要な基礎的な知識を身に付ける（知識及び技能）
- 人との関わりを通して、興味・関心の幅を広げ、自分の思いや気持ちを伝える（思考力・判断力・表現力）
- 自分や相手の良さに気づき、仲間とともに自ら進んで活動に取り組む（学びに向かう力、人間性）

【目指す学校像】

- 児童生徒にとって、授業が楽しく、生きる力を育ててくれる学校
- 保護者にとって、安心・安全で信頼できる学校
- 地域にとって教育活動がわかりやすく、協働したくなる学校
- 教職員にとって、専門性を高め、やりがいをもって働ける学校

【目指す児童生徒像】

- 自分から「やってみたい」「頑張ろう」とする子ども
- 友達と助け合い、楽しく活動する子ども
- 感謝の気持ちを持つ子ども
- 笑顔で学習に取り組む子ども

【目指す教職員像】

- 高い人権意識を持ち教育実践する教職員
- 専門性に基づいた教育を推進する教職員
- 学校組織の一員として対話に基づいた協働を重視する教職員
- 子どもの見本となる教職員



令和6年度（2024年度）

重点目標（学校ビジョン）

「つながり」を重視した教育活動の推進
～社会とのつながり、保護者・地域とのつながり、組織間のつながり～



教育方針

実際の生活及び将来の生活との関連を重視する教育
（社会とのつながり）

- 1 自立と社会参加を目指す教育
- 2 人権尊重を基盤とした、多様性の理解を深める教育
- 3 心身ともに健康で安全に生活する力を育む教育
- 4 深い学びを促す教育

経営方針

連携体制・協働体制を重視する学校
（保護者・地域とのつながり、組織間のつながり）

- 1 保護者との相互理解を重視する学校
- 2 地域の人や資源の活用を積極的に進める学校
- 3 対話と協働に基づいた教育実践を進める学校
- 4 業務の効率化及び機能的な連携を進める学校



具体的取組（学校評価指標）

1 社会とのつながり	2 保護者・地域とのつながり	3 組織間のつながり
(1) 実際の生活及び将来の生活と関連付けた教育課程 (2) 将来の生活につながるのあるキャリア発達を促す指導 (3) 将来の生活を見据えた「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の推進 (4) 深い学び（分かり高める）を目指した授業づくり (5) 人権尊重を基盤とした教育の推進 (6) 学校・寄宿舎を通した健康・安全教育の充実及び基本的生活習慣の確立 (7) 児童生徒の理解を深める ICT の活用	【保護者との連携】 (1) 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を中心とした相互理解に基づく連携 (2) 教育活動の発信及び理解啓発 【地域との連携】 (1) 学校運営協議会（コミュニティスクール）の計画的な実施と教育活動への反映 (2) 地域の物的資源・人的資源の開拓及び積極的な活用 (3) 交流及び共同学習の充実 (4) 教育、福祉等各機関との連携（「個別の教育支援計画」の活用） (5) 地域のセンター的機能の発揮	(1) 各部署の役割分担を明確にした連携・協力体制の充実 (2) 児童生徒の発達段階を考慮した、連続性のある教育活動に関わる連携 (3) 報告・連絡・相談・確認体制の徹底 (4) 各部署間の対話の促進（連携の充実） (5) 校内支援体制の強化及び充実 (6) 児童生徒と向き合う時間を確保するための業務改善の継続 (7) 会議の精選と内容の効率化の徹底 (8) ICT 活用による資料等のデータ化と累加



4 安全・安心な学校

- (1) 危機管理意識の向上と事故等の未然防止
- (2) いじめに関する認識の徹底と未然防止
- (3) 防災に関わる効果的な計画及び実施
- (4) 個人情報の適正な管理
- (5) 適正で明確な予算執行
- (6) 信頼される学校づくりの推進